

生徒指導部だより

No. 5

北海道岩見沢東高等学校定時制
生徒指導部

令和 6 年 (2024)

6 月 5 日 (水) 発行

いじめ把握のためのアンケートの結果について

5月29日、全校生徒を対象とした「いじめ把握のためのアンケート」を実施いたしました。

その結果、自らがいじめにあたる行為によって嫌な思いをしている生徒も、友人が嫌な思いをさせられているのを見たことがある生徒も該当者はおりませんでした。

本校のいじめ対策委員会、および職員会議においてアンケート内容を確認し、令和6年6月3日現在ではいじめの認知件数は0件であることをお知らせいたします。

※ 本校では、いじめを見逃さないよう、生徒の対人関係に関する「嫌な思い」について、「いじめ」として認知し、年4回の個人面談週間(うち2回は全教職員で対応)や日常の活動を通じて生徒理解に努め、教員間で情報共有して組織的に対応しています。

※ いじめと認知される事案が発生した際には、心理的・物理的影響を与えられた行為が止んだ状態が3ヶ月続き、当該生徒が、心身の苦痛を感じていないと認められた場合「解消した」と判断しています。

※ アンケート実施の際に、岩見沢東高校のいじめ防止基本方針を配布しております。また、いじめ基本方針はホームページでもご覧いただけますので内容をご確認ください。

SNSへの投稿についてー安全で楽しい使い方を!!ー

生徒指導部だより No.4 に記載いたしましたSNSの投稿についての注意事項を、SNSの投稿がいじめにもつながる要素となることが多いこともあり、改めて掲載させていただきます。

スマートフォンに代表されるネット環境は、そのサービスや機能を上手に使うことで、いろいろな知識を身に付けることができます。

一方で、使い方を間違えると、わずかな言葉の行き違いで相手を傷つけたり、人間関係を壊してしまうことになりかねません。

画像や映像、コメントなどを不用意に投稿しないよう、細心の注意を払いましょう。

○ SNSに氏名や学校名、部活名などの個人情報を記載してはなりません。
個人が特定されることにより、つきまといその他の被害の案件が多数報告されています。

○ 安易に関係性のない他人とつながりを持つことは避けましょう
SNS上で知り合った女子中学生の誘拐事件など、全国各地でトラブルが後を絶ちません。「自分は大丈夫」は通用しません。

○ 投稿内容に問題がないかどうか内容を再度確認しましょう。
(安易な気持ちから、配慮を欠いた表現による自己満足で、人に不快感を与えていませんか?
社会のルールやマナーに反してはいませんか?)

ーいろいろな人が見えています。そしてデータは永遠に残ります。)



